

アルファアルファ 「ハルワカバ」

永続性に優れる

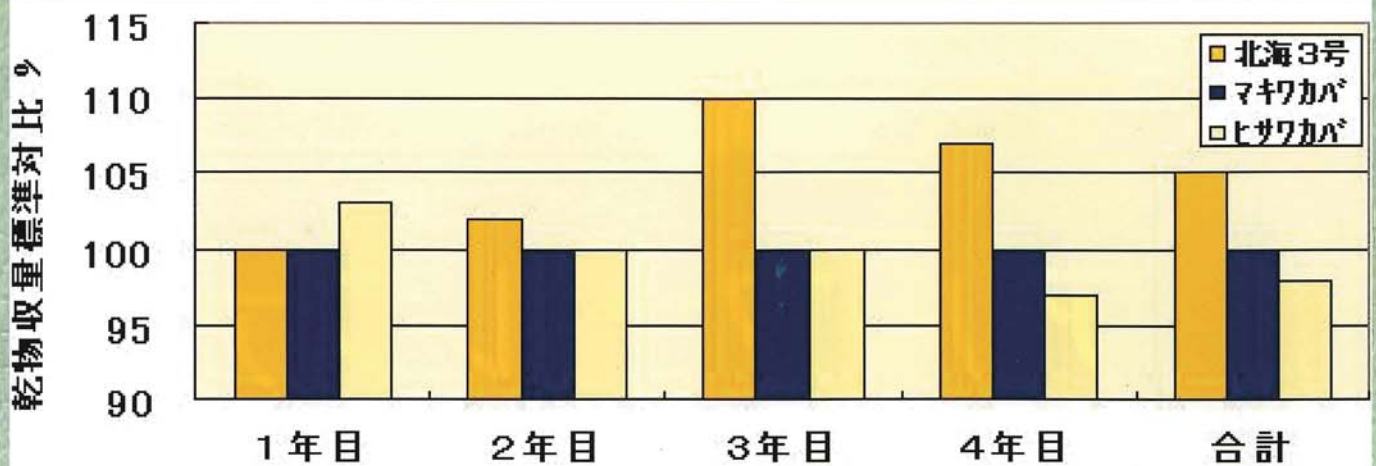
バーティシリウム萎凋病抵抗性強

「ハルワカバ」は北海道のなかでもアルファアルファの安定栽培が難しいとされている地域での栽培に適し、主要酪農地帯での普及に大きく貢献できると期待されている品種です。

収量が多く、越冬性や永続性にも優れているのが特徴です。

栽培適地：北海道全域。特に寒地・寒冷地の少雪地帯

一般社団法人 日本草地畜産種子協会 03-3251-6501



ハルワカバ(系統名 北海3号)の収量性
マキワカバを100とした割合 道内5試験地の平均

ハルワカバの諸特性

調査形質	ハルワカバ	マキワカバ(標準)	ヒサワカバ(比較)	備考
草型	6.5	5.0	4.5	1:直立-9:開張 北農研
秋の草勢	4.0	4.7	5.5	1:不良-9:良 5場所平均
側根の割合	24	10	11	側根重/(主根重+側根重)% 北農研
永続性	110	106	103	4年目/2年目収量比% 5場所平均
越冬性	6.2	5.5	5.6	1:不良-9:良 4場所平均
萌芽良否	6.0	5.4	5.2	1:不良-9:良 5場所平均
春の草勢	6.5	5.7	5.9	1:不良-9:良 5場所平均
耐寒性	中~やや強	中	やや強	耐寒性検定試験による総合評価
開花始	6/20.1	6/21.5	6/22.1	北農研における2年目1番草を調査
倒伏程度	4.9	3.0	3.0	1:無-9:甚 5場所平均
収穫ロス程度	0.9	1.2	1.5	機械収穫ロス%の1・2番草の平均
そばかす病	4.2	4.3	4.4	発生程度 0:無、1:微-9:甚 5場所平均
バーティカム萎凋病	80.4	81.3	78.1	抵抗性個体率% ¹⁾ 北農研
CP割合	17.7	18.1	17.4	乾物中% 年間平均 北農研
ADF割合	30.7	30.1	30.5	乾物中% 年間平均 北農研
NDF割合	43.3	42.7	43.1	乾物中% 年間平均 北農研
採種量	20.7	20.0	20.4	2ヶ年平均 kg/a 北農研

1) 60%以上は抵抗性品種に分類される。



【育成機関】問い合わせ先：(独)北海道農業研究センター
酪農研究領域 飼料作物グループ 電話011-857-9272(直通)